



MT4 用チャート画像保存インジケーター ChartPicker

ChartPicker は MT4 のチャートをボタン一つで画像保存します。



チャートに当インジケーターを設置するとボタンが表示されます。

パソコンアイコンのボタンをクリックすると画像を **MT4 のデータフォルダの MQL4¥Files フォルダに保存** します。

なお、当インジケーターは「FXトレード日記」を記録するための「FXTradeDiary」用のツールとして開発しましたが、単体でも使用可能です。

画像ファイル名は日付(YYYYMMDDHHMISS)と時間軸(M15、M30)、通貨ペア名を連結します。

例) 2019 年 1 月 11 日 11 時 38 分 40 秒に USDJPY の 30 分で取得した場合

20190111113840M30USDJPY.png

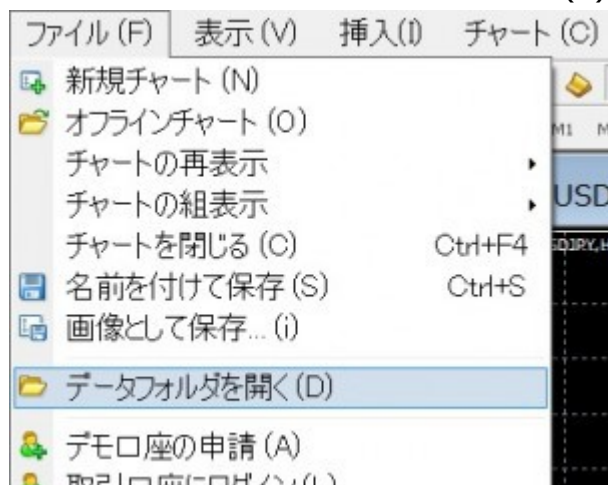
画像形式は PNG です。

※FXTradeDiary と連携している場合には「自動的に FXTradeDiary に取り込まれる」ため、データフォルダの MQL4¥Files フォルダからは画像が消えます (FXTradeDiary にファイルが移動します)

ChartPicer のインストール

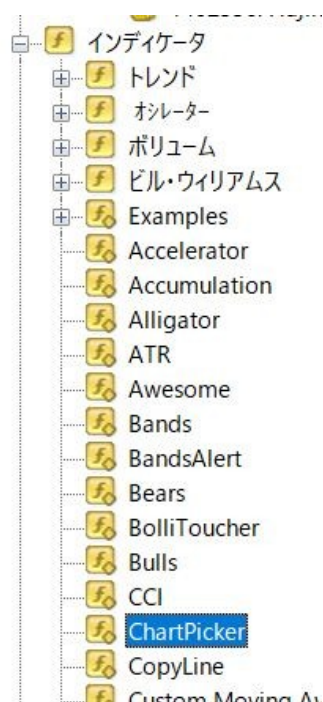
1.ダウンロードしたファイル（zip 圧縮ファイル）を解凍し、**Indicators フォルダ**に格納されている**ChartPicker.ex4** をコピーします。（まだ貼り付けしません）

2.MT4 を起動し、上部メニューのファイル(F)からデータフォルダを開くをクリックします。



3.開いたフォルダ（エクスプローラー）から MQL4→Indicators の順に開き、1.でコピーした ChartPicker.ex4 を貼り付け（ペースト）します。

4.MT4 を再起動するとナビゲーターウィンドウのインディケーターに ChartPicker が表示されます。



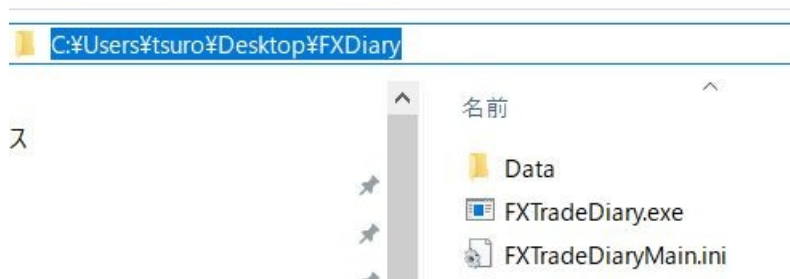
ChartPicker の設定

ナビゲーターウィンドウの「インディケーター」に表示されている ChartPicker を任意のチャートにドラッグ&ドロップします。

FXTradeDiary と連携する場合には必ずパラメーターの「FXTradeDiaryFolder」に FXTradeDiary の実行ファイル(FXTradeDiary.exe)があるフォルダを入力してください。

(C:¥などから始まる“フルパス”で指定する必要があります)

※エクスプローラーから“フルパス”をコピーできます。



※FXTradeDiaryFolder に貼り付けます。

FXTradeDiaryFolder	C:\Users\tsuro\Desktop\FXDiary
SoundFile	tick.wav
AttachSoundFile	tick.wav
...	...

FXTradeDiary と連携しない場合には FXTradeDiaryFolder は空欄にしてください。

その他のパラメーターは必要に応じて変更してください。

OK ボタンをクリックすると ChartPicker の設定は完了です。

各パラメーター説明

FXTradeDiaryFolder : FXTradeDiary をインストールしたフォルダを“フルパス”で指定します。

FXTradeDiary と連携する場合には必須です。連携しない（当インジケーターを単体で使用する）場合には入力しないでください。

※空欄にすると添付画像ボタンが非表示になります。

ServerOffsetGMT : サーバー（ブローカー）の GMT との時差を入力します。保存するファイル名の日時に影響します。

LocalOffsetGMT : 現地の GMT との時差を入力します。（日本の場合には 9 です）

※ServerOffsetGMT と LocalOffsetGMT は FXTradeDiary で連携した際に日本時間で取り込む際に使用しております。サーバー時間のまま取り込みたい場合にはどちらも 0 を設定してください。

SoundFile : 画像取得時の音を指定します。MT4 がインストールされたフォルダの Sounds フォルダに格納されているサウンドファイルのみ指定可能です。

AttachSoundFile : FXTradeDiary の添付画像取得時の音を指定します。MT4 がインストールされたフォルダの Sounds フォルダに格納されているサウンドファイルのみ指定可能です。

PictWidth : 取得する画像の横幅(Width)を指定します。

PictHight : 取得する画像の高さ (Hight) を指定します。

ButtonX : ボタンの描画位置 (X 軸) を指定します。チャート右下が基準です。

ButtonY : ボタンの描画位置 (Y 軸) を指定します。チャート右下が基準です。

ButtonFontSize : ボタンのフォントサイズを指定します。既定値は 11 です。

ButtonHight : ボタンの大きさ (高さ) を指定します。

ButtonWidth : ボタンの大きさ (横幅) を指定します。

WingdingsNum : Wingdings フォントの番号を指定します。（画像取得用ボタンアイコン）

AttachWingdingsNum : Wingdings フォントの番号を指定します。（添付画像取得用ボタンアイコン）

ButtonColor : ボタンの色を指定します。

ButtonFontColor : ボタンの文字色を指定します。

注意事項

当ツールを利用したことに関連して生ずる損害について、一切責任を負いません。（自己責任でお使いください）

ご購入者は個人使用・業務使用に関わらず自由にご使用いただいてもかまいません。

当ツールの加工・販売等は禁止いたします。

もし不具合等ございましたらメールでご連絡ください。

メールアドレス : support@tasfx.net

開発後記

当ツールはFXTradeDiary 用に「簡単に画像を取得するため」開発したツールですが単体でも使えるため無料ツールとして配布もしています。

「無料ツール」としてダウンロードされたお客様で「FX トレード日記」にご興味ございましたらFXTradeDiary のページをご覧くださいますと幸いです。

最終更新日 2021/11/1 ChartPicker Version 1.01